

令和8年度 第1回八潮市公共施設マネジメント推進委員会

開催日時	令和8年5月29日(金) 午後2時00分から午後3時00分まで
開催場所	会議室4-2
傍聴人数	0人
審議内容及び審議結果の概要	<p>【令和8年度 第1回八潮市公共施設マネジメント推進委員会】</p> <p>1 開 会 2 会 議 議 事(議事進行:委員長) (1)公共施設マネジメント基本計画(後半)について 3 その他 4 閉 会</p>
提供資料	<p><配布資料一覧> 資料1:公共施設マネジメント基本計画(後半)</p> <p>≪ファイル資料≫ ① 八潮市公共施設マネジメント推進委員会 委員名簿 ② 八潮市公共施設マネジメント推進委員会規則 ③ 八潮市附属機関の会議の公開に関する規則 ④ 八潮市公共施設マネジメント白書・八潮市公共施設マネジメント基本方針概要版 ⑤ 八潮市公共施設マネジメント基本計画概要版 ⑥ 八潮市公共施設マネジメントアクションプラン概要版 ⑦ 八潮市公共施設マネジメントアクションプラン見直し版</p>

《議事詳細》

1 開会

2 会議

(1)議事

1)公共施設マネジメント基本計画(後半)について

公共施設マネジメント基本計画について、前回、第1章から第3章までを説明したが、整理できてなかった箇所の説明を行った。本計画の見直し時点において、本市は各種事業を進めているが、特に大きな事業として、本庁舎及び周辺施設の整備(シビックセンターの形成)、学校給食センターの新設、北部拠点の形成を挙げて説明した。また、公共施設マネジメント基本計画の後半部分について、今後施設維持だけではない動きがあるものから、課題や基本方針の短期的な方針を中心に説明した。

〔委員長〕

スポーツ施設については今後見直しをするのか。

〔事務局〕

元々リーディングプロジェクトの位置付けだったが、文化スポーツセンター廃止後、既存公共施設のゆまにての多目的利用化や空調設備の導入、エイトアリーナの増築等が実施されており、リーディングプロジェクト策定時とは状況が変化しているため、再検証し改めて進めていく考えとなっている。

〔委員長〕

今回リーディングプロジェクトの策定は予定しているのか。

〔事務局〕

リーディングプロジェクトはアクションプランでの位置づけであり、今後の10年間についてはアクションプランを作成するため、その中で3つに特化して扱っていくかは今後の論点になると考えられる。

〔委員〕

北部拠点の形成の中で、2、3年後に小・中学校が廃校になるとのことだが、廃校になる学校については今後の利用をどのように考えているか。また、現在学校を利用して活動している団体があるが、廃校後の学校は利用できるのか。

〔事務局〕

学校施設については建物自体が残ってしまうため、北部拠点まちづくりの中で今後の在り方を検討する必要があると考えている。

現在学校で活動している団体については、現時点ではお答えしづらいが、学校が廃校すると仕組みが変わるため、今後も同じように使用していただくことは難しいのではないかと考えており、統合先で同じように活動できるよう調整等が生じると考えられる。

〔委員長〕

調整していただきたい。今まで出来ていたことが出来なくなることについては何らかの対応を考えていただきたい。

〔事務局〕

子どもたちだけではなく、学校を利用していた方たちにも焦点を当てていただきたいと意見があった旨、教育委員会に共有する。

〔委員長〕

統廃合により学校施設の使用が可能であれば、生涯学習等ができるように検討していただきたい。

〔事務局〕

今回は、一つ目に八條小学校の校舎へ八條北小学校の子どもたちに移ってもらい小学校を一つに統合すること、二つ目に中学校を小学校に統合するという案があり、校舎が足りなくなるため新たな校舎を建てることも計画の中に組み込んでいく必要があると伺っている。建物が増えていくとどのような使い方ができるのか議論の一つになると思うため、ご意見があった旨、共有する。

〔委員〕

施設が老朽化しており、特に資料館、旧藤波家住宅については、産業道路から西側の地域の方に使いやすく、資料も素晴らしい内容のものがあるにも関わらず、室内は暗く、旧藤波家住宅に向かう通路も暗いため人の出入りが少ない。基本計画には耐震補強を行いたい旨の記載はあったが、そこ以外にも大規模な改修でまとめて全部行うのではなく、できるところから手をかけていただきたい。

〔事務局〕

課題としては認識しており、92ページの短期的な方針の一つ目に「資料館の大規模改修を行い、誰もが安全、安心、快適に使うことのできる施設とする」旨、四つ目に「旧藤波家住宅については耐震補強を行い、利用者の安全を確保する」旨を記載しており、どちらも適正な改修をしていきたいと位置付けしている。アクションプランで具体的に示していきたいと考えている。

〔委員〕

子育て世代が居住地や就学先を選択する際、学校の統廃合等に関する情報の有無が影響を及ぼすため、この情報をいい形でお示しいただきたい。

〔事務局〕

何年も前からアナウンスをしていかないとトラブルになりかねないことは担当課も認識しているため、対応についても留意していると思われる。

〔委員長〕

建築年度を見ても保育園が古いと感じる。新しい保育園は増えるのか。

〔事務局〕

現在再整備している古新田保育所が一番新しくなると思う。

八潮市は待機児童が増えている状況で、民間にも協力いただき古新田保育所を建て替え定員を増やすなどの対策は併せてさせていただいている。また、民間だと預かりにくい子どももいるため、公共が受け持たないといけない部分も一定数あると考える。

〔委員長〕

学童保育も多いと感じた。

〔事務局〕

学校の中で学童を作れない学校もある。南部地区は子どもの数も多いため新設小学校を作っている事情もある。南部と北部で状況が違うことも特徴である。また、新設小学校に併せて学童の建設もしている状況であり、学童需要に対応できるように進めている。

〔委員〕

会議室を利用したかった時に工事が重なり予約が取れなかった。工事が入るときには代替えできるような場所があれば嬉しいと感じた。

〔事務局〕

個別の施設の工事日程については把握できておらず、需要が重なったときの調整等については今後の課題としてとらえている。

〔副委員長〕

基本方針のなかに出てくる方針について、基本計画で初めて出すものはどのくらいあるのか。

〔事務局〕

「～に基づいて」と記載があるもの以外は、基本的に初めて出すものである。

〔副委員長〕

例えば、保育所に関する議論をここで初めて出してしまうといいのか。

〔事務局〕

基本方針は担当課と意見を交わし、担当課の了解のもとに記載させていただいている。保育所については、基本計画で初めて指針が出て、八潮市子ども計画に記載がないことは課題としてこちらも認識しており、今後八潮市子ども計画にも反映させる意向で担当課とも共有をしている。

〔副委員長〕

市としては、担当課が示した内容を推進委員会にかけ、基本計画で初めて出すものも踏まえて委員は市民の代表として判断をし、その後そのまま通常議会にかけて承認をとるのか。

〔事務局〕

本日の推進委員会後、議員で構成される特別委員会にて説明し、意見をいただくこととしている。また、パブリックコメントで市民の意見をいただく予定である。

〔委員長〕

第2節インフラの基本方針についてはどうか。

〔事務局〕

インフラ施設はそれぞれの計画に基づいて維持・管理をしていくこととなる。

〔委員〕

産業道路から西側の地域の方は、すべての公共施設が遠く、資料館が唯一の身近な公共施設となる。大規模改修の前に、明るさの改善等の目先でできることに手をかけていただきたい。

〔事務局〕

ご意見があった旨、担当課に共有する。

3 その他

次回の開催予定は8月21日(金)を予定している。

4 閉会